

製品名: KDM4B ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02191**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.53mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 122 kDa; Observed MW: 150 kDa

抗原情報

遺伝子名	KDM4B
別名	KDM4B; JHDM3B; JMJD2B; KIAA0876; Lysine-specific demethylase 4B; JmjC domain-containing histone demethylation protein 3B; Jumonji domain-containing protein 2B
遺伝子 ID	23030
SwissProt ID	O94953
免疫原	ヒト KDM4B/JMJD2B の合成ペプチド

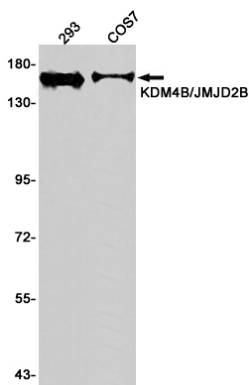
背景

ヒストン H3 の Lys-9 を特異的に脱メチル化し、ヒストンコードにおいて重要な役割を果たすヒストン脱メチル化酵素。ヒストン H3 の Lys-4、H3 の Lys-27、H3 の Lys-36、H4 の Lys-20 は脱メチル化しない。トリメチル化された H3 の Lys-9 のみを脱メチル化でき、その活性は KDM4A、KDM4C、KDM4D よりも弱い。Lys 残基の脱メチル化により、ホルムアルデヒドとコハク酸が生成される。

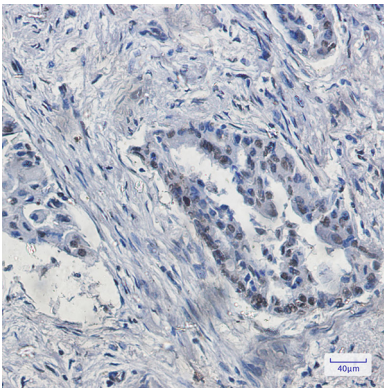
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

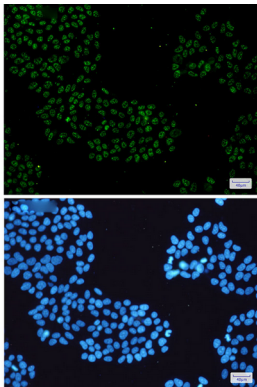
画像データ



KDM4B 抗体を使用した 293, COS7 溶解物中の KDM4B のウエスタン ブロット分析。



KDM4B/JMJD2B 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



KDM4B/JMJD2B 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa における KDM4B/JMJD2B (緑) の免疫細胞化学分析